

TOTO ブローバスSX・SXII エアー配管洗浄要領書

(別売品PZ2504N)


製品の機能が十分発揮されますように、この説明書の内容にそって正しくお使いください。



1 安全上の注意

●安全のために必ずお守りください●

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

この「要領書」では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示の意味はつぎのようになっています。




表示	意味
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

表示	意味
	行ってはいけない「禁止」の内容です。
	必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告・注意事項は、必ず守ってくださいね！



注意

 禁止	配管洗浄中は、入浴しない 肌荒れや炎症をおこすおそれがあります。
 必ず実行	配管洗浄剤が目や口に入ったり、皮膚に付着しないようにする 皮膚炎など人体に悪影響をおよぼすおそれがあります。 誤って目に入った時は、直ちに流水で十分洗い、眼科医の診察をうけてください。 直接、皮膚に付着した時は、直ちに石けん水で洗い、必要に応じて医師に相談してください。
 必ず実行	幼児の手の届かない所に保存する 保存方法に不備があると子供がいたずらをし、思わぬ事故につながるおそれがあります。

2 セット明細

◎エアー配管洗浄に必要な部材

・洗浄ホース：1本（1m）

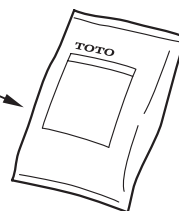
・配管洗浄剤：1袋（500g）

・アダプタ

洗浄ホース



配管洗浄剤



アダプタ

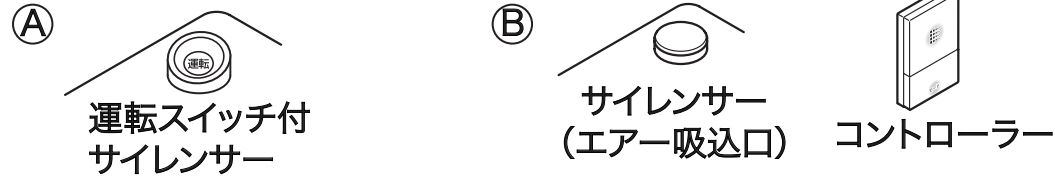


※「ブローバスSX・SXII エアー配管洗浄要領書」在中

3 エアー配管洗浄手順

■サイレンサー部(エアー吸込口)の形状により、作業が一部異なります。

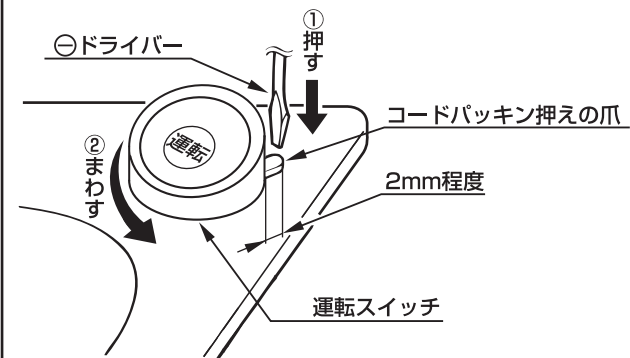
サイレンサー(エアー吸込口)と運転スイッチが一体になっている場合は(A)
サイレンサー(エアー吸込口)と運転スイッチ(コントローラー)が別体になっている場合は(B)
の作業をしてください。



① 運転スイッチ部を取外す。

(A) 運転スイッチ付サイレンサーの場合

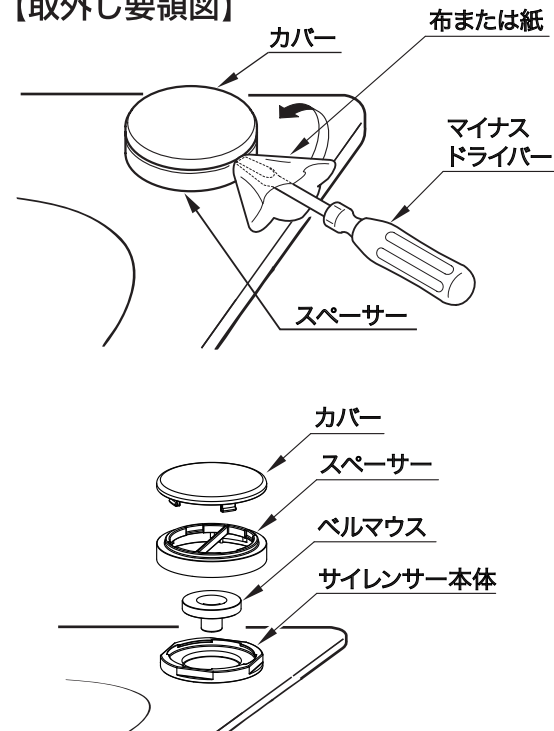
【取外し要領図】



●運転スイッチ後部のコードパッキン押えの爪を ⊖ドライバー等で押し、スイッチ部を左に回して外してください。
注) コードパッキン押えの爪を ⊖ドライバーで押す際は浴槽に傷をつけないように注意してください。

(B) サイレンサーと運転スイッチ別体(コントローラー付)の場合

【取外し要領図】



●サイレンサーのメッキを傷つけないように、サイレンサーのカバーとスペーサーのすき間に、布または紙を当てたマイナスドライバーなどで、軽くねじってカバーを外してください。
注) メッキは傷つきやすいので、特に注意して作業してください。

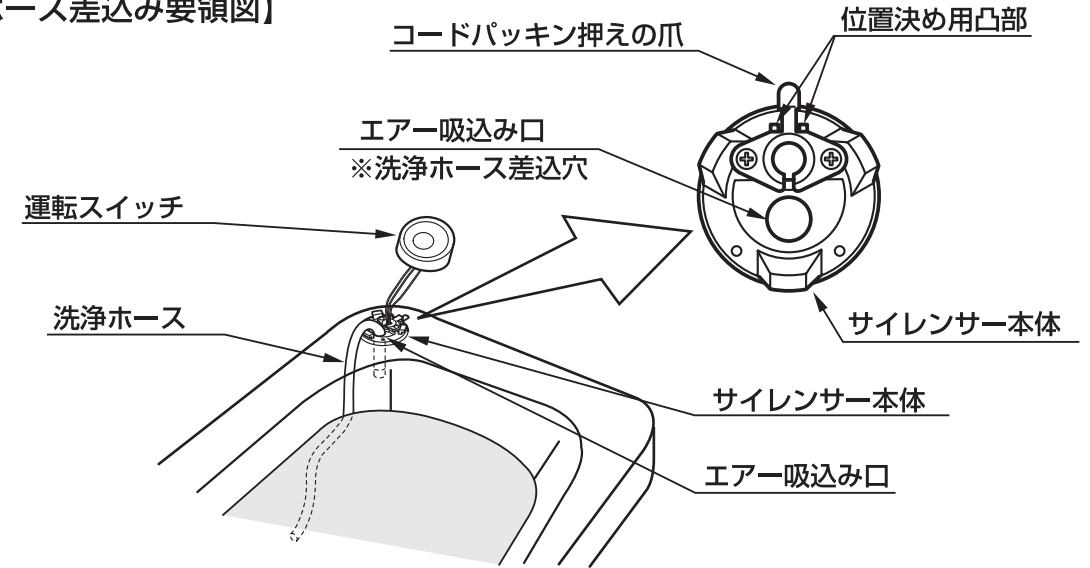
●カバーを外した後に、スペーサーとベルマウスを取り外します。ベルマウスはつかみにくいので、粘着テープなどを利用して、貼付けて引き上げてください。
注) ベルマウスはサイレンサー本体の穴に入れてあるだけなので、簡単に引き上げられます。

② 洗浄ホースの取付

(A) 運転スイッチ付サイレンサーの場合

スイッチ部を取外した後のサイレンサー本体のエアー吸込み口に洗浄ホースを差し込み、ホースのもう一方の端を浴槽内に投入する。
洗浄ホースはサイレンサー本体のエアー吸込み口穴部奥側までギュッと押し込んでください。

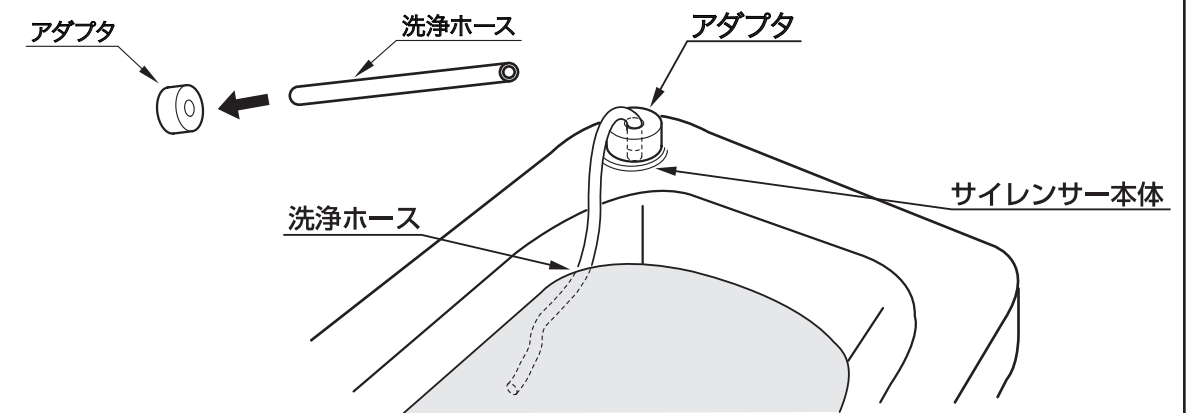
【ホース差込み要領図】



(B) サイレンサーと運転スイッチ別体(コントローラー付)の場合

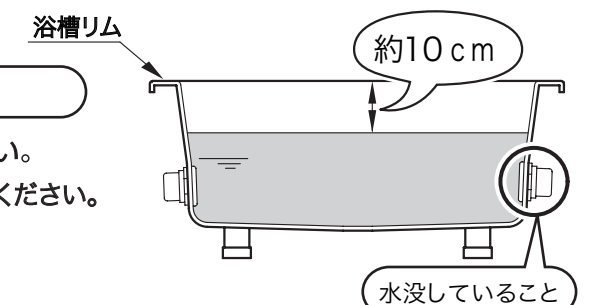
アダプタの穴に洗浄ホースを1~2cm程度差し込む。(洗浄ホースを軽く引っばって抜けないこと)
洗浄ホースを差し込んだアダプタをサイレンサー本体の穴に1~2cm程度差し込む。
ホースのもう一方の端を浴槽内に投入する。(差し込みすぎると外しづらくなります)

【ホース差込み要領図】



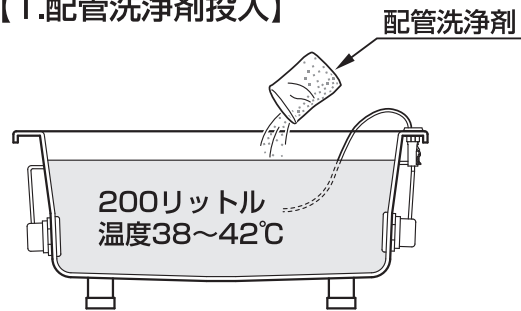
③ お湯を入れる

浴槽のリム部から10cm程度下までお湯を入れてください。
※ブローのキャップ類が完全に水没していることを確認してください。
※38~42℃のお湯を入れるようにしてください。



④ エアー配管の洗浄を行う。

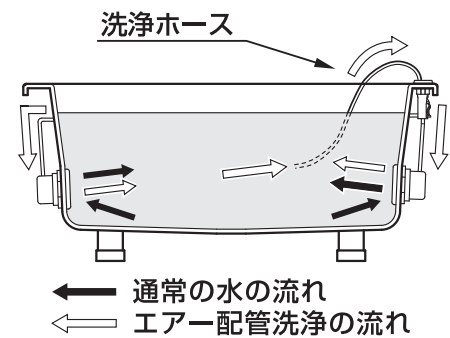
【1.配管洗浄剤投入】



浴槽に配管洗浄剤を全量（500g）投入する。

※浴槽水の水温が低いと配管洗浄剤の性能が発揮できないため浴槽水は38～42℃で行ってください。

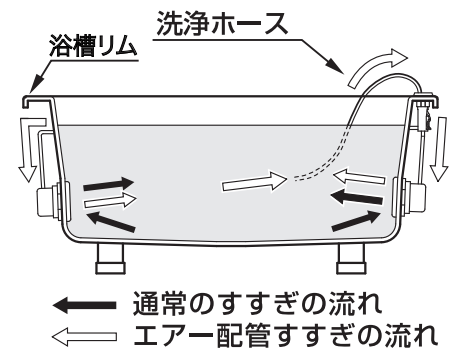
【2.配管洗浄運転】



運転スイッチを押して、配管洗浄運転（強運転）を約1時間行う。

※ブロー運転は15分間で停止しますので、その都度運転スイッチを押してください。

【3.すすぎ運転】



1. 配管洗浄運転終了後、浴槽水を排水する。
2. 浴槽のリム部から10cm程度下まで給水する。
※ブロー運転可能水位まで入れてください。

3. 運転スイッチを押して、約15分間すすぎ運転を行う。

4. 浴槽水を排水する。

※ 再度水を張り運転を行い洗浄剤が残る（白濁）ようであればすすぎ運転をもう1回実施してください。

ポイント！！

※洗浄運転・すすぎ運転後、シャワーホースなど(シャワーヘッドをはずして使用等)で直接エアー吸込み口またはアダプタに水を入れると、より「すすぎ効果」があります。

【セットでご使用の場合の注意】

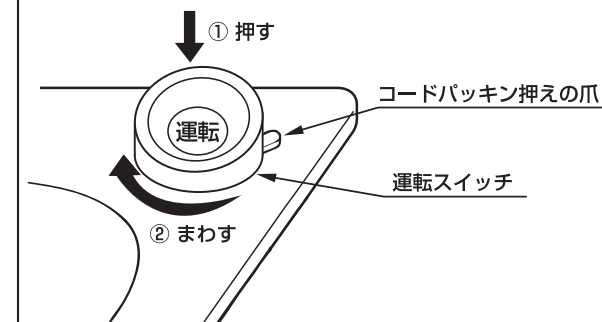
●追焚付給湯機が付いている場合

ブローバスSX・SXII エアー配管洗浄後、まれに給湯機配管内から汚れが出てくる場合がありますので、ブローバスのすすぎ運転中に追焚運転を行ってください。

⑤ ホースを外し、元の状態に戻す。

① 運転スイッチ付サイレンサーの場合

【取付け要領図】

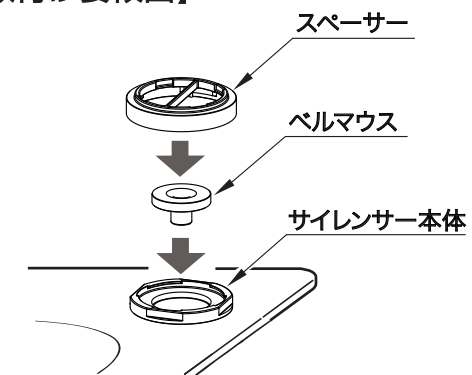


●運転スイッチの切欠きと、コードパッキン押えの爪を少しずらし、運転スイッチを押しながら右に回して取付けてください。

注) “カチッ”と音がするまで確実にまわしてください。

② サイレンサーと運転スイッチ別体(コントローラー付)の場合

【取付け要領図】



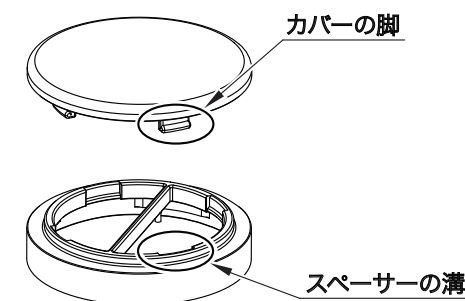
(1) ベルマウスを取付ける。

(2) スペーサーを取付ける。

スペーサーは回してサイレンサー本体にはまる位置を探してください。

(3) カバーを取付ける。

カバーの脚をスペーサーの溝に合わせた後、押込んでください。



注) スペーサーとカバーを組み付けた状態でサイレンサー本体に取付けられないでください。取付けられません。

